

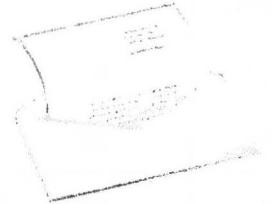
人・街・ながた 震災資料室ニュース

2009. 2. 17

発行人 寿 広文

編集人 武川泰恵・藤原美紀

“2009 子どもたちへの メッセージ展” に出展



昨年に引き続き、神戸市保健福祉局人権推進課主催のイベントに出展することとなりました。「命の尊さ」「ともに生きることの素晴らしさ」など、震災の教訓を語り継ぐためのメッセージを募集し、みなさんに見ていただける場となっています。

人・街・ながた震災資料室からも資料の一部として、丸山中学校西野分校の大時計、蓮池小学校（避難所）で使用していた大釜をはじめ、当時の様子を伝えるものを展示する予定です。

日時 2009年3月17日（火）

～

2009年3月26日（木）

午前10時～午後6時

場所 神戸市役所1号館2階

市民ギャラリー（入場無料）



メッセージを読んで

鷹匠中学校3年 松島なぎさ

私は初め、これらのメッセージを読んだとき「本当にこの神戸でそんなことがあったのだろうか。」と信じることができませんでした。

あまりにも書かれている内容が壮絶で、今の神戸と比べることができなかったからです。しかし、阪神淡路大震災は確かに起こって、たくさんの人々の命をうばっていました。そんな出来事を覚えていない私は幸せなのか、それとも不幸なのかわからなくなりました。でも、こんなふうに今生きて、震災について考えることができるのも、あのとき私のことを一生懸命に守ってくれた両親のおかげなんだと、たくさんのメッセージを読んで知ることができました。忘れてはいけない大切なことを思いださせてくれた、被災者の方々に心から感謝したいです。

（子どもたちへのメッセージ集 2008 より）

今年は、新たにみつかった真陽小学校避難所での記録や、当時から現在も続く長野県の子どもたちとの交流なども展示したいと考えています。みなさんも子どもたちへメッセージを送りませんか。

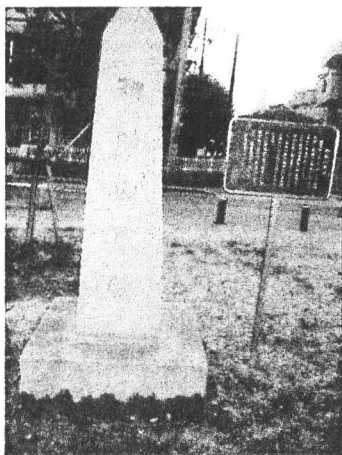
御船通、由来は神功皇后期

4回の国勢調査を比較して 23

	1965 年	1975 年	1985 年	1990 年	1995 年	2000 年	2005 年	05 90
世帯数	486	510	472	467	138	416	402	0.86
人口	1,869	1,666	1,362	1,196	342	891	859	0.72
男	881	793	546	546	153	416	401	0.73
女	988	873	650	650	189	475	458	0.70
区人口	214,345	185,974	148,590	136,884	96,807	105,464	103,771	0.76

長田税務署の
すぐ東側の新湊
川公園の一角に
「御船山旧蹟」
の石標がある。

この地は元々、
長田神社の付属
地で御船山とい
い、「神功皇后が
船を着けたところ」
「長田の神を



鎮座の時、船具を埋めたところ」と伝えられて
いる。小高い丘は明治34年、新湊川を荻
藻川に合流させたとき堤防敷地となり、丘は
なくなった。

御船通は大道通の北隣にあり新湊川から蓮
池町までの5丁から成り立っている。震災前
から阪神高速神戸山手線の工事が始められて
いたこともあって、家屋は木造が多く戦前に
建てられたのが目に付く街であった。り災状
況は右表のとおりだが、9割近くが被災して
おり、人口も7割強が減少している。この地
区もやはり火災が大きく影響している。2丁
目、3丁目そして4丁目それぞれ火災が発生
していて、2丁目は5時47分、3丁目は7
時10分で4丁目は13時と言われている。

ところで消防研究所は大規模火災の焼け止

まり状況を調査している。それによると焼け
止まり要因として①道路②空地③耐火造・耐
火壁④注水等消防活動をあげている。

御船通は高速・地下鉄長田駅から5分程度
の距離であり、平坦地で長田商店街にも近い
ので住むには適している地区である。

震災前までの人口動態も区平均より緩やか
に減少する曲線であったが、1995年に事
態が一変した。199
0年に467世帯、1,
196人が1995
年に138世帯34
2人になっている。右
表・り災状況が示すと
おりである。

り災状況

全棟数	345棟
全・半壊	56%
全焼	32%
合計	88%

そして復興への動きであるが、この街は白
地地区（都市計画地区でない地区）であった
ため2000年に416世帯891人になっ
ていて、区平均より4%低いだけである。街
はマンション等共同住宅以外は戸建である。
次回の国勢調査が楽しみな街である。

